

# 観中人権だより

2025 年度《No.8》

2025/12/19(金)

観音寺市立観音寺中学校

## 12月3日 人権集会

12月3日(水)に人権集会が行われました。人権標語優秀作品の表彰や各学年からの振り返り、校長先生からのお話や観中人権宣言など、様々な内容を通して、人権について考える機会になったのではないかと思います。特に、各学年の振り返りでは、代表者から、現在の学年・学級の課題や目標をわかりやすく発表してくれました。一人一人がこれからの学校生活に活かしていきましょう。また、今年度も観音寺市の人権擁護委員の方々とDVDを視聴し、ご講演もいただきました。



### ～生徒の感想より～

○人権標語について見たときに、人の多様性を表現したり、いじめはいけないなどの作品があったりして、どれも分かりやすかったです。他にも、人権侵害には、いろいろな種類があり、差別は人の心に深く傷をつけてしまうことも分かりました。

○DVDでは、自分がさくらだったらと考えると怖くなりました。まず、一人を省いたグループラインを作ることがいけないと思いました。その他にも、返答の仕方も影響があると思いました。

○SNSなどで書き込んだ言葉は消えないし、消えたとしても心の傷は消えないので、絶対にしてはならないと思いました。みんなが安心して楽しく過ごせるように、一人ではなくみんなが意識しなければならないと思いました。

○いじめや仲間はずれは絶対にあってはならないことだし、もし困ったことがあったら信頼できる人にいち早く相談することが大切だと分かりました。

○人権集会を通して、人権は平等にみんなにあるものと再認識した。今回の人権集会で学んだことを活かし、学級人権宣言とつなげて学校生活を送りたい。一つの言葉で人が傷つき、自分自身も傷つけられることを忘れずに、人と接していきたい。

○僕も何気なく言ってしまったことでよく喧嘩になったことがあるので、自分が言って相手がどう思うかを考えて発言しようと思った。人権集会を通して、これからの発言や行動に気をつけて相手がどう思うか考えるようにしたい。

○インターネット上でのコミュニケーションは現実で話すより、誤解されることが多くて注意が必要だと思いました。校長先生の話で、「世界中の人間だけでなく、動物などの生物はみんな平等に生まれてきた」という言葉が印象に残りました。